

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2026年度 公募推薦 前期日程 2日目

# 2教科選択総合評価型 2教科選択基礎学力型

〔 英語 国語 数学 〕

2025年11月7日

問 題	ペ ー ジ	解答番号	解答方法
英 語	1～9	【1】～【30】	「英語」, 「国語」, 「数学」の3教科から <b>2教科を選択しなさい</b> 。 ただし、 <u>外国語学部は「英語」が必須</u> 。
国 語	10～19	【31】～【50】	
数 学	20～29	【51】～【70】	

## I 注意事項

1. 試験中は**監督者の指示**に従ってください。
2. 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄に**マーク**（ぬりつぶし）しなさい。
3. 解答欄以外の記入について
  - (1) **氏名・受験番号**を記入し、受験番号を**マーク**しなさい。
  - (2) 「解答マーク欄」の“A”を**マーク**しなさい。

解答マーク欄
(A)

4. 解答欄の記入について  
問題冊子の問には解答番号が【 】で示されているので、解答用紙の解答番号を間違えないように**マーク**しなさい。

〔例示（解答方法）〕

解答番号【98】に(3)をマークする場合

解答番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【98】	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)

商 学 部  
経 営 学 部  
経 済 学 部  
法 学 部  
外 国 語 学 部  
国 際 学 部  
情 報 学 部  
経 営 実 務 科

## 英 語

( 解答番号 【 1 】 ~ 【 30 】 )

**Part I** 問1～問10の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ選びなさい。

問1 What is this flower ( 【1】 ) in English?

- |            |             |
|------------|-------------|
| (1) call   | (2) calling |
| (3) called | (4) to call |

問2 Chris ( 【2】 ) have done such a stupid thing in front of all those important guests.

- |            |              |
|------------|--------------|
| (1) should | (2) might    |
| (3) cannot | (4) ought to |

問3 They know what ( 【3】 ) and don't have any questions.

- |         |           |
|---------|-----------|
| (1) do  | (2) doing |
| (3) did | (4) to do |

問4 There is no ( 【4】 ) whether the project will succeed.

- |             |               |
|-------------|---------------|
| (1) tell    | (2) telling   |
| (3) to tell | (4) have told |

## 英語

問 5 I wish I ( 【5】 ) a way to solve this problem.

- (1) find
- (2) finding
- (3) to find
- (4) could find

問 6 You have to be careful not to buy more food ( 【6】 ) is necessary.

- (1) what
- (2) than
- (3) which
- (4) of

問 7 I have to get this report done ( 【7】 ) the end of the month.

- (1) in
- (2) by
- (3) till
- (4) on

問 8 Why don't you have a seat over there ( 【8】 ) you wait?

- (1) while
- (2) for
- (3) during
- (4) then

問 9 I have to go to the hotel ( 【9】 ) the reception will be held tomorrow.

- (1) that
- (2) which
- (3) when
- (4) where

問10 Write down your ideas, ( 【10】 ) you will get a clearer idea.

- (1) and
- (2) or
- (3) when
- (4) while

**Part II** 問 11～問 20 の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ  
選びなさい。

問11 I have no ( 【11】 ) you are perfectly right.

- |             |             |
|-------------|-------------|
| (1) access  | (2) benefit |
| (3) concern | (4) doubt   |

問12 Janet unwillingly ( 【12】 ) that both were boring movies.

- |               |              |
|---------------|--------------|
| (1) concluded | (2) achieved |
| (3) ended     | (4) reached  |

問13 We offer beautifully made 100% ( 【13】 ) leather goods.

- |             |              |
|-------------|--------------|
| (1) general | (2) genuine  |
| (3) liberal | (4) literary |

問14 “Thank you” is an appropriate response to “You ( 【14】 ) a good thing”  
because it’s a form of praise.

- |             |           |
|-------------|-----------|
| (1) lose    | (2) miss  |
| (3) deserve | (4) spend |

問15 The party will be a great ( 【15】 ) to meet interesting members and make  
friends.

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| (1) opportunity | (2) reality  |
| (3) faculty     | (4) tendency |

## 英語

問16 The first plan fell ( 【16】 ) because of a lack of funding.

- |             |         |
|-------------|---------|
| (1) upon    | (2) off |
| (3) through | (4) in  |

問17 David made ( 【17】 ) an excuse and left early.

- |         |         |
|---------|---------|
| (1) up  | (2) out |
| (3) off | (4) in  |

問18 The teacher finally called ( 【18】 ) the noisy student in my class.

- |         |         |
|---------|---------|
| (1) out | (2) off |
| (3) for | (4) to  |

問19 Stella turned ( 【19】 ) the job offer because it required moving abroad with her family.

- |         |          |
|---------|----------|
| (1) on  | (2) in   |
| (3) off | (4) down |

問20 I can't figure ( 【20】 ) how to solve this math problem.

- |        |         |
|--------|---------|
| (1) up | (2) out |
| (3) in | (4) off |

**Part III** 問 21～問 26 の空所を埋めるのに最も適当なものを(1)～(4)の中から一つ  
選びなさい。

**問21** Linda: Does bus number 51 stop here?

Passerby: ( 【21】 )

Linda: Thank you very much.

- (1) No, it's 8 o'clock.
- (2) Yes, the next one will be here at 10.
- (3) Yes, I go by bus.
- (4) Sorry, this is not a taxi stand.

**問22** James: Please help me with my homework assignment.

Brian: ( 【22】 )

James: Oh, don't be so unkind.

- (1) Yes, of course.
- (2) Why not? I have time now.
- (3) No, but I can give you a hand.
- (4) I'd love to, but I want to watch this program.

**問23** Nancy: Did you enjoy the soccer game?

Laura: Yes, I did very much. ( 【23】 )

Nancy: I'm glad you enjoyed it.

- (1) It's hard to say.
- (2) I'm not sure.
- (3) I'm sorry to hear that.
- (4) Thank you for taking me.

## 英語

問24 Paul: I like your suit. Is it brand-new?

Nina: ( 【24】 )

Paul: Really? From who?

Nina: From my parents.

- (1) Thanks, I do, too.
- (2) Yes, it looks good, I think.
- (3) Thanks, it is a present.
- (4) Yes, I like your dress.

問25 Larry: Would you like a glass of orange juice?

Emma: ( 【25】 )

Larry: What about a cup of coffee?

Emma: Sounds good.

- (1) No, thanks.
- (2) Yes, please.
- (3) No, I want tea.
- (4) Yes, milk and sugar, please.

問26 Nicole: We've been waiting for him for such a long time.

Oscar: Do you think he forgot about us?

Nicole: ( 【26】 )

Oscar: We should call him.

- (1) That's a wonder.
- (2) That's what I heard.
- (3) That's too late to forget.
- (4) That's what I'm wondering.



## 英語

- ② 次の英文を読み、問 29 と問 30 の答えとして最も適当なものをそれぞれ(1)～(4)の中から一つ選びなさい。

To: oliviawil@abc.com  
From: sopeter@xyz.com  
Subject: Request to Meet

---

Dear Ms. Williams,

I wonder if we can meet sometime next week. We would like to decide the details of the package design. Actually, this has to be done by Friday, a little earlier than originally scheduled. Are you available either on Tuesday afternoon, Wednesday afternoon, or Friday morning? I will be out of town from Saturday. The earlier, the better.

Thank you for your understanding.

Most sincerely,  
Sofia Peterson

問29 When is the best for Ms. Peterson? 【29】

- (1) Friday. (2) Tuesday morning.  
(3) Wednesday afternoon. (4) Thursday afternoon.

問30 What is Ms. Peterson going to do from Saturday? 【30】

- (1) Stay at home.  
(2) Take a business trip.  
(3) Change the schedule.  
(4) Have another meeting at her office.

(下書き用紙)

## 国語

( 解答番号 【 31 】 ～ 【 50 】 )

**第1問** 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この問題、つまりなぜわたしたちは他者のことを思いやらなければならないのか、なぜ倫理というものがあるのか、こうした問題をめぐって、人々は長い歴史のなかでさまざまに議論してきました。

一つの考え方は、先ほど紹介した<sup>注</sup>プロメテウスとエピメテウスの話のなかにすでに示されています。そこでは、人間は基本的に利己的であり、自分の欲求を貫き通すために他人をだましたり、お互いを殺しあつたりして滅亡してしまう危険性がかかっていると考えられていました。

たしかに、人間はその本性において悪であると言えるかもしれません。これは古くから根強くある考え方です。人間はかぎりない欲望をもっており、そのために必然的に他人と衝突します。また生まれついてねたみや憎しみの感情をもっており、すぐにお互いを傷つけあつてしまいます。このようにして社会が混乱におちいってしまうと言われてきました。

そのために人間はおきてを作り、それを守ることで、やつと社会の安定を図ることができた、このおきてこそが倫理であるという考え方が一方であります。

それに対して、ア人間はその本性において善であるという考え方もあります。人間は他人の不幸を見逃すことができず、困っている人がいれば、<sup>おの</sup>自ずから手を差しのべる、そういう存在なのだという考え方です。

たしかにわたしたちは、たとえば身寄りのない小さな子どもが一人で路頭に迷っているれば、何とかしてやりたいと思いますし、天災や事故で家族をすべて失った人がいれば、その人に心から同情します。そういう気持ちは誰もがもっているように思います。他者を思いやり、その苦しみに寄り添うというのは、外から強いられるのではなく、内から自ずとわきでてくる気持ちであり、倫理はそれに基づいているという考え方も成り立つように思います。

そういう点から興味深いのは、近年、発達心理学などで、乳幼児がもつ共感力や利他的行動に関して多くの研究成果が発表されていることです。たとえばアメリカのエール大学で心理学を教えるポール・ブルームという人がたいへん興味深い研究を行っています。ブルームは著書のなかでエール大学乳幼児研究所で行われたいくつかの実験を紹介していますが、そのなかに次のようなものがあります。

ある人形が箱のふたを開けようと苦勞しているときに、それを助けてくれる人形と、逆にそれを邪魔する人形が登場する劇を生後五か月くらいの赤ちゃんに見せると、その赤ちゃんたちは手助けしてくれる人形の方を好むという結果が出たというのです（ポール・ブルーム『ジャスト・ベイビー——赤ちゃんが教えてくれる善悪の起源』NTT出版、二〇一五年）。

生後五か月くらいの赤ちゃんですから、当然、まだ自分ではよい行動も悪い行動もできません。そうであってもすでに、他の人を邪魔する行為よりも、他の人を助ける行為を好むというのです。このような事実から、人間が生まれながらに道德観を備えているという結論が引きだせるのではないかということをブルームは主張しています。彼が行った実験は、倫理の起源を考える上で、たいへん興味深い視点を提供してくれています。

ただ、子どもは成長する過程で、親や周りの人たちからの影響を受けながら、自分自身の道德観を形成していきます。そして自分でも考えながらそれを修正していきます。もともと利他的な性格をもっているとしても、それがそのまま保持されるかどうかは、人によって異なると言わざるをえないでしょう。

さらに、たとえ自分のなかに利他的な性格があっても、わたしたちはさまざまな欲求をもって生きています。それらを断念することは容易ではありません。たとえばマザー・テレサのように、自分もっているものをすべて他者のために提供するということは簡単にはできません。わたしたちはつねに利己と利他のはざまに生きていてもよいでしょう。それが わたしたちの現実なのではないでしょうか。

また利他、あるいは愛他といっても、まず最初に思い浮かべるのは、家族など身近で大切な人たちです。もし彼らが病気になったり、傷つけられたりしたら、とても深い悲しみを覚えます。しかし、それは愛他というよりも、自愛の延長なのではないかと言う人もいるかもしれません。

たしかにそういう見方もあるでしょう。しかし、わたしたちはそこでとどまらず、そ

れ以外の人の苦しみや悲しみをも理解することができます。そしてそれをともに苦しみ、悲しむことができます。重い病気に苦しむ人とも、地震や津波で家族を亡くし、深い悲しみのなかにある人とも心のなかでつながっていきます。そうした人のために何かできることはないかと考えます。

また、自分や家族だけでなく、すべての人がさまざまな可能性をもっていることに思いを馳<sup>は</sup>せます。彼らもまた自分の可能性を発展させ、社会のなかで実現したいと願っています。ここから出発して、わたしたちはこれまでも、自分の周りにいる人だけでなく、すべての人をかけがえのない存在とみなし、お互いに尊重しあおうと考えてきました（「人間の尊厳」という考えはここから出てきたと言えます）。この気持ちが倫理の基礎にあると考えることができます。

注 プロメテウスとエピメテウス：ギリシア神話の神。

（藤田正勝『はじめての哲学』より抜粋、一部変更）

**問 1** 傍線部アの「人間はその本性において善であるという考え方」とかかわりのあるものはどれか、次の中からその組み合わせを一つ選びなさい。【31】

- i なぜ倫理があるのかという問題をめぐるさまざまな議論。
  - ii 人間が生まれついてもっているねたみや憎しみの感情。
  - iii 社会の安定を図るために、人間がつくり遵守しているおきて。
  - iv 困っている人がいれば、自ずから手を差しのべる人間。
  - v 外から強いられるのではなく、内から自ずとわきでてくる他者への思いやり。
- (1) i と ii と iii                      (2) i と iv と v                      (3) iii と iv
- (4) iv のみ                              (5) iv と v

**問 2** ポール・ブルームの主張として適当なものはどれか、次の中から一つ選びなさい。【32】

- (1) 生後五か月くらいの赤ちゃんは、当然、自分ではよい行動も悪い行動もできない。
- (2) 生後五か月くらいの赤ちゃんは、他の人を邪魔する行為よりも他の人を助ける行為を好む。
- (3) 人間は生まれながらに道德観を備えている。

- (4) エール大学乳幼児研究所で行われた実験は、倫理の起源を考えるうえで大変興味深い視点を提供してくれる。
- (5) 子供は成長過程で親などからの影響を受けて、自分自身の道徳観を形成していく。

**問3** 傍線部イの「わたしたちの現実」として最も適当なものはどれか、次の中から一つ選びなさい。【33】

- (1) もともともっている利他的な性格は、成長の過程でそのまま保持されない場合がある。
- (2) 自分もっているものをすべて容易に他者のために提供することができる。
- (3) つねに利己と利他のはざままで生きている。
- (4) 自分の可能性を発展させ、社会の中で実現したいと考えている。
- (5) 利他というと、まず身近で大切な人を思い浮かべる。

**問4** 本文の内容と合致しないものはどれか、次の中から一つ選びなさい。【34】

- (1) プロメテウスとエピメテウスの話のなかで、人間は基本的に利己的であるため、お互いを殺しあい滅亡してしまう危険性がかかえているとの考えが示されていた。
- (2) 人間がかぎりない欲望をもっており、そのために必然的に他の人と衝突することは、社会が混乱におちいつてしまう原因となっている。
- (3) 身近で大切な人たちが傷つけられてとても深い悲しみを覚えるのは、愛他ではなく自愛の延長だという見方もある。
- (4) わたしたちは家族以外の人々の痛みや悲しみを理解し、その人たちとつながっていくために何かできることはないかと考える。
- (5) わたしたちはすべての人をかけがえのない存在とみなし、互いに尊重しあおうと考えてきたが、この気持ちが倫理の基礎にある。

**第2問** 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

この状態が、近代社会というものが必ず最後に行き着く位相であることは間違いないだろう。近代社会は、一八世紀のフランス革命から始まったと言われているが、簡単に言うところにいる皆さん、中学一年生から先生まで、すべてが同じ「一」である、ということなのだ。あらゆる人は「一」であって、それ以上でもそれ以下でもない。一番わかりやすい例は、投票の構造だ。総理大臣も一票だしフリーターも一票。人はすべて同じだ、という捉え方をする。

しかし、**A**近代社会が成立するまでは、全員が「一」ではない、現代からすればいわば不平等な社会だった。身分制度があつたので、生まれたとき既に人生の軌道が描かれていた。どの階層に生まれるかによって職業はほぼ自動的に決まったし、家庭をつくるにしても、相手は自分と同じ階層で周辺の地域に住んでいる人に限られた。つまり自分の生涯のかたちはおおよそ見えていたのだ。自分で自由に職業やパートナーを選ぶなど考えられない世の中だったから、わざわざ自分の存在する理由を問う必要もなかった。その社会を、その共同体を、その家族を維持するためには、その人がいなければならぬ。あらかじめ役割が与えられて生まれてきたから、自らの役割を果たすことが人生の目的だったのだ。

**A**、近代社会は「生まれ」、つまり階層、地域、言葉、性別、といった本人が選ぶような条件はすべて無視しようという考えを基本に成り立っている。生まれは関係なく、みんな同じスタートラインに立ち、同じ条件で勉強を始め、平等に扱われる。その代わりあとは自分で選びなさい、と放り出される社会だ。そうするとどうなるか。今ある自分は自らが選択した結果なのだからすべて自分の責任だ、ということになる。

近代社会は理念として全員が同じ重さだという思想に基づいている。ほんとうに全員が一票を持つことができたのは二〇世紀に入ってからであるし、いまだに差別はなくなっていないが、この理念を守り続けようとしている。

確かにたいせつな考え方だが、だれもが、自分はどのような存在でありそれを意味のあるものとして肯定できるか、という問いに向き合わざるをえない。近代社会は、ものすごく重いことを一人ひとりに要求しているのだ。

そんな大きい責任を課せられている今の時代であるにもかかわらず、若い人に限ら

ず、すべての世代が、どんどん無力になっていると私は感じている。大げさな言い方だと思ふかもしれないが、では、この中に、お産のときに赤ちゃんを取り上げることができている人はいるだろうか。おそらく皆無だろう。へその緒はどの辺りで切るか、とか、産声を上げさせるにはどうすればいいとか、まったく知らないはずだ。昔は、こういったことは女性であれば全部できたのだ。

〈 中略 〉

出産、調理、排泄物の処理、治療、看護、教育、子育て、交渉など、生きるうえで欠かせない事柄を、私たちは知らないうちにすべて、他人に任せるようになった。少しでも安心で安全に暮らせるように、とそれぞれの「プロ」を育ててきたのだ。普段の生活のことは行政やサービス会社に任せておけば安心、安全だし、病気になればしっかりと治療を受けられる。子どもは学校で勉強するようになったし、めんどうなもめ事は弁護士に頼めば損はない。排泄物はペダルを踏むだけできれいになるし、介護が必要なら電話をすればいい。

生活のあらゆる面でそれぞれのプロがいるから、なんの不安もないし健康でいられる。寿命が延びたことからうかがえるように、プロを育てたことは社会にとって間違はなくプラスになった。ただ、プラスは必ずマイナスを含んでいるもので、プラスの分何かを失ったかという、われわれ自身の能力だ。一人では何もできない無能、disableの状態になってしまった。

そんな私たちが今の社会でできること、それはクレームをつけることだけ。行政にも会社にも、少しでも不満があれば文句を言う。これだけは自信を持ってできる。なぜか？ お金を払っている、義務を果たしている、と主張できるからだ。払った金額に見合うサービスを受けるべきで、かなわなければ文句を言えればいい。しかもそれを当然のように言う。皆さんも、授業がつまらなかつたり成績が下がったときに、ちゃんと授業料を払っているのにこの頃の先生はサービスが低下している、などと言っていないければよいのだが……。

近代社会は、全員が責任を持った「一」である市民社会をつくらうとしていたはずなのに、結局私たちは「市民」ではなく「顧客」になってしまった。市民とは、自分たちの大事な問題は自分で判断し自ら担う主体を意味する。私たちは、自分たちの安心と安

## 国語

全のためにプロを育て、「委託」という道を開拓してきた。しかしその制度の中で暮らすうちに、自分が持つ技や能力を磨くことを忘れてしまった。自分で物事を決めて担うことができる市民ではなくなり、ただのサービスの顧客に成り下がったのだ。

(鷲田清一他『何のために「学ぶ」のか』より抜粋、一部変更)

**問1** 傍線部アの「近代社会が成立するまで」の状況として適当なものはどれか、次の中からその組み合わせを一つ選びなさい。【35】

- i 全員が「一」ではない、不平等な社会であった。
- ii 身分制度があったので、生まれたときにおおよその人生は決まっていた。
- iii 職業やパートナーを自由に選べない世の中だったから、自分の存在する理由を問う必要がなかった。
- iv 全員が選挙で一票を持つことができたが、差別はなくなっていない。
- v 自分はどのような存在でありそれを意味のあるものとして肯定できるか、という問いに向き合わざるをえない。

- (1) i と ii と iii                      (2) i と iii と iv                      (3) i と iv と v  
(4) ii と iii と v                      (5) ii と iv と v

**問2** 空欄Aに入れるのに最も適当なものはどれか、次の中から一つ選びなさい。【36】

- (1) さもないと                      (2) すなわち                      (3) そのうえ  
(4) ところが                      (5) あたかも

**問3** 傍線部イの「『プロ』を育ててきた」結果、生じたこととして適当なものはどれか、次の中からその組み合わせを一つ選びなさい。【37】

- i 女性は皆、お産のときに赤ちゃんを取り上げることができるようになった。
- ii 病気になってもしっかりと治療を受けられ、寿命も延びた。
- iii われわれ自身は一人では何もできない無能の状態になってしまった。
- iv 行政にも会社にも、少しでも不満があれば文句を言うようになった。
- v 私たちは「市民」ではなく「顧客」になってしまった。

- (1) ii と iii                      (2) i と ii と iii                      (3) iii と iv と v  
(4) i と ii と iv と v                      (5) ii と iii と iv と v

問4 本文の内容と合致しないものはどれか、次の中から一つ選びなさい。【38】

- (1) 近代社会では、すべての人が同じ「一」であるという捉え方をする。
- (2) 近代社会では、生まれは関係なく、みんな平等に扱われ、選択の結果は自己責任となる。
- (3) 今の時代、すべての世代が、どんどん無力になっている。
- (4) 私たちは、自分たちの安心と安全のためにプロを育て、「委託」するようになった。
- (5) 私たちは、自分たちの大事な問題は自分で判断し、自ら担うことができる市民となった。

第3問 a～fの傍線部の漢字表記として適切なものはどれか、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

a キョウシユウを誘う風景。【39】

- (1) 協 (2) 享 (3) 郷 (4) 響 (5) 境

b すべてを体系的にモウラした専門書。【40】

- (1) 妄 (2) 網 (3) 耗 (4) 毛 (5) 猛

c 思い出をシュツカイする。【41】

- (1) 会 (2) 懐 (3) 開 (4) 解 (5) 回

d 精神的にキユウチに追い込まれる。【42】

- (1) 急 (2) 休 (3) 級 (4) 窮 (5) 救

e 差別的な行為はダキされねばならない。【43】

- (1) 打 (2) 墮 (3) 駄 (4) 唾 (5) 妥

f 事件のケイイを説明する。【44】

- (1) 緯 (2) 移 (3) 意 (4) 異 (5) 以

g メイジヨウしがたい惨事だ。【45】

- (1) 銘 (2) 明 (3) 鳴 (4) 冥 (5) 名

h 小説の<sup>コウ</sup>ガイを話す。【46】

- (1) 梗 (2) 構 (3) 稿 (4) 講 (5) 項

i フクソウの<sup>ない</sup>意見。【47】

- (1) 雑 (2) 増 (3) 造 (4) 蔵 (5) 像

j シュウ<sup>ゴ</sup>を開く。【48】

- (1) 宗 (2) 愁 (3) 袖 (4) 襲 (5) 収

k 大国としての<sup>キン</sup>トを示す。【49】

- (1) 謹 (2) 錦 (3) 緊 (4) 均 (5) 襟

l 債務が<sup>ルイ</sup>カする。【50】

- (1) 寡 (2) 加 (3) 荷 (4) 貨 (5) 稼

(不審知用紙)

# 数 学

( 解答番号 【 51 】 ~ 【 70 】 )

各問について適する答の数字を1つ選びなさい。ただし選択肢を選ぶ問では1つを選びその番号で答えなさい。

問1 以下の2本の1次関数について、①と②の交点をA、②とx軸の交点をB、原点をOとする。

$$y = \sqrt{3}x \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

$$y = -\frac{1}{\sqrt{3}}x + \frac{8}{3} \dots\dots\dots \textcircled{2}$$

このとき、次の(i)~(iii)に答えなさい。

(i) 点Bのx座標は  $\frac{\sqrt{3}}{3} \times$   である。

(ii) 三角形AOBの面積は  $\frac{\sqrt{3}}{3} \times$   である。

(iii)  $\angle OAB$  は    $^\circ$  である。

(下書き用紙)

## 数学

問2 A と B がじゃんけんを行い、勝つと 1 ポイント、負けとあいこは 0 ポイントとなるゲームを 5 回行う。A が 2 ポイント、B が 2 ポイントとなる事象を  $X$  とする。このとき、次の(i), (ii)に答えなさい。

(i)  $X$  の確率を求め、次の選択肢から選びなさい。【55】

選択肢			
(1) $\frac{1}{243}$	(2) $\frac{1}{81}$	(3) $\frac{1}{9}$	(4) $\frac{10}{81}$
(5) $\frac{1}{3}$	(6) $\frac{10}{27}$	(7) $\frac{4}{9}$	(8) $\frac{13}{27}$

(ii)  $X$  を条件としたときに、A が最後のゲームに勝つ条件付き確率を求め、次の選択肢から選びなさい。【56】

選択肢			
(1) $\frac{4}{81}$	(2) $\frac{2}{15}$	(3) $\frac{1}{6}$	(4) $\frac{1}{5}$
(5) $\frac{4}{15}$	(6) $\frac{3}{10}$	(7) $\frac{1}{3}$	(8) $\frac{2}{5}$

(下書き用紙)

## 数学

問3 A チームは 493 人, B チームは 725 人で構成されている。A, B チームとも過不足なく等しい人数でグループ分けを行うとき, グループの数が最も小さくなるのはグループの人数が **【57】【58】** 人のときである。

問4 旅先からお菓子のお土産を買って, 友人に配ろうと考えている。このお菓子は 1 箱 700 円であり, 合計金額で 6000 円以内に抑えたい。また, このお菓子は 1 箱 300 g あるが, 持ち帰りが大変なので旅行鞆の重量 5 kg と合わせて総重量 7 kg 以内としたい。このとき, 金額, 重量の両方の条件を満たす購入可能なお菓子の最大数は **【59】** 箱である。

(下書き用紙)

## 数学

問5 垂直方向を  $y$ ，水平方向を  $x$  とする。今 A さんがいる地面上の地点を原点とし，そこから A さんが台に乗って高さ 3 m の地点からボールを空中に投げると，A さんから  $x$  軸方向に 10 m の場所でボールが最高点に達し，その高さは地面から 28 m となった。このとき，次の(i)，(ii)に答えなさい。なお，ボールの軌道は放物線を描くものとする。

(i) このボールの軌道の 2 次関数は

$$y = -0.25x^2 + \boxed{\text{【60】}}x + \boxed{\text{【61】}} \text{ である。}$$

(ii) このボールは A さんから  $10 + 4\sqrt{\boxed{\text{【62】}}}$  m の地点に落下する。

問6 20 人いるクラスの数学のテストの平均点が 65 点であり，出席番号 1 番から 12 番までの人の平均点は 75 点であった。次の(i)，(ii)に答えなさい。

(i) 出席番号 13 番から 20 番の人の平均点は  $\boxed{\text{【63】【64】}}$  である。

(ii) クラス全員の点数を 2 乗した値の平均は 4346 であった。このクラスの点数の標準偏差は  $\boxed{\text{【65】【66】}}$  点である。

(下書き用紙)

## 数学

問7 Uさんは自分の成績が安定しないことを担任に相談した。そこで担任が、Uさんの「1日の平均勉強時間(時間)」と「その日の課題の点数(10点満点)」の間にもどのような関係があるかを調べるため、ランダムに選んだ5日間のデータを収集した。以下のデータは、それぞれの日の「勉強時間」 $X$ と「課題の点数」 $Y$ をまとめたものである。

日付	勉強時間 $X$	課題の点数 $Y$
1日目	2	7
2日目	3	9
3日目	1	6
4日目	4	10
5日目	0	3

(i) このデータより、Uさんの平均勉強時間の分散は【67】，課題の点数の分散は【68】である。また2つの変数(勉強時間と課題の点数)の共分散の小数第1位の数字は【69】である。

(ii) 以上の結果に最も適合するのは、次のア～エの記述の組合せのどれになるか、選択肢から選びなさい。【70】

ア：勉強時間が増えると、課題の点数も増える傾向がある。

イ：勉強時間が増えると、課題の点数は減る傾向がある。

ウ：勉強時間と課題の点数の間には、ほとんど相関関係がない。

エ：勉強時間と課題の点数の間には、強い相関関係が見られる。

選択肢

- (1) アのみ                      (2) イのみ                      (3) ウのみ  
(4) アとエである              (5) イとエである

(下書き用紙)

## Ⅱ 「数学」を選択する受験者への解答上の注意

1. 問題の文中の **【97】**， **【98】【99】** などには、特に指示がないかぎり、数字（0～9）が入ります。  
**【97】**， **【98】**， **【99】**， …の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙の  
**【97】**， **【98】**， **【99】**， …で示された解答欄にマークして答えなさい。

(例) **【97】【98】【99】** に 123 と答えたいとき

解答 番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
<b>【97】</b>	●	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)
<b>【98】</b>	(1)	●	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)
<b>【99】</b>	(1)	(2)	●	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)

2. 分数形で解答する場合、それ以上約分できない形で答えなさい。

(例)  $\frac{\mathbf{【98】}}{\mathbf{【99】}}$  に  $\frac{3}{4}$  と答えるところを、 $\frac{6}{8}$  のように答えてはいけません。

3. 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

(例)  $\mathbf{【98】}\sqrt{\mathbf{【99】}}$  に  $4\sqrt{2}$  と答えるところを、 $2\sqrt{8}$  のように答えてはいけません。

4. 同一問題文中に、**【97】**， **【98】【99】** などが2度以上現れる場合、

原則として、2度目以降は **【97】**， **【98】【99】** のように細字で表記します。